



號 一 第

卷六十二第

目 次

南越建國の始末……………和田 清

ギリシア人の財産觀念についての一考察……………村川堅太郎

關羽祠廟の由來並に變遷(上)……………井上以智爲

ネルチンスク條約の國境に就いて……………増田 忠雄

東洋のルネッサンスと西洋のルネッサンス(下)……………宮崎 市定

幕末に於ける支那經略論の發展とその性質(下)……………向居 淳郎

青蓮院について……………東伏見 邦英

ニコロ・マキアヴェルリ管見(上)……………柴山 英一

——特に其の文學的作品について——

資料 神護寺文書(五)

召卜・彙報・會報 (細目裏面)

會 究 研 學 史

內 部 學 文 學 大 國 帝 都 京

紹介

レオン・カーエン著 一七八六 太平洋協會編 佛領印度支那政

一七八七年の英佛條約の新 治經濟 (和田)

解釋 (豐田) 海軍有終會編 太平洋二千六百

久保正幡譯 リブアリア法典 年史 (川上)

(鈴木) 海原末治著 日本考古學論攷

小牧實繁著 日本地政學宣言 (藤岡)

(淺井) 宮川尙志著 諸葛孔明(小畑)

渡邊光編 支那地理大系自然環 東亞論叢第三輯 (藤枝)

境篇 (柴田) 多賀神社々務所刊 多賀神社文

回教園研究所編 回教園要圖 書 (林屋)

(三上)

彙報

史學研究會 文學部陣列館公開 地理學談話會

地理學教室秋期旅行 考古學談話會 考古學教室朝鮮旅行

西洋史談話會 東洋史談話會 東方文化研究所講演會

支那學會 本學月曜講義

會報

會員動靜 十五年度會計報告 寄贈交換圖書

前號目次

東洋のルネッサンスと西洋のルネッサンス(上)

宮崎市定

幕末に於ける支那經略論の發展とその性質(上)

向井淳郎

船磁石

藤田元春

中世イタリア・コミュニネ研究の動向……鹽見高年

——オットカール及びプレスナーの所説について——

東洋學書考抄……石濱純太郎

榎堂日歷に見ゆる經籍……森鹿三

デュルプヘルト教授の功績……角田文衛

——希臘考古學の六十四年——

資料 神護寺文書(四)

THE SHIRIN

or the
JOURNAL OF HISTORY
(QUARTERLY)

Vol. XXVI. No. 1.

Jun., 1941.

CONTENTS

Articles :

- On the Establishment of "Nan Yüeh Kuo" (南越國)
..... S. Wada
- Study on the Idea of Property in Greek History
..... K. Murakawa
- The origin and Development of Temples dedicated to
"Kuan Yü" 關羽 (Part I) I. Inoue
- On the Boundary in the Treaty of Nertchinsk T. Masuda
- Renaissance in the Orient and Renaissance in the
Occident (Part II) I. Miyazaki
- The Development and the Character of the Advo-
cary about the Invasive Policy against China in
the Later Days of the Tokugawa Shogunate
(Part II) A. Mukai
- On the Syoren-in (青蓮院) K. Higasifusimi
- On Niccolo Machiavelli's litteray Works E. Sibayama

Reviews and News

PUBLISHED

By

THE SHIGAKU-KENKYU-KWAI

{THE HISTORICAL SOCIETY}

THE KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY.

NIPPON.